

ふなばし三番瀬環境学習館 ワークショップ・イベント

東京湾最奥部の干潟「三番瀬」の生きものや環境、歴史について、楽しく遊びながら学ぶことができる施設です。干潟や野鳥のガイドツアー、地元食材を使った料理教室、季節のワークショップなど、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさん! 家族や友達とぜひ遊びに来てください!

イベントの中止、一部閉鎖や休館などが生じる可能性がございます。最新情報は、当館ホームページでご確認ください。

4(土)

19:30-20:20

雨天・曇天の場合翌日に順延



天体観望会
星と潮騒の夕べ

三番瀬から見られる星や星座の紹介。波音に耳を傾けながら美しい星空をお楽しみください!
☆春の大三角、しし座、おとめ座、うしかい座など
要事前応募 | 料金 100 円 / 人
対象 どなたでも (中学生以下保護者同伴)
定員 10 組 | 会場 展望デッキ

5(日)

10:00-12:00



三番瀬探検隊
海浜公園の虫を探そう

海浜公園で虫とりをしたら、つかまえた虫をよく観察して様々な発見をしてみよう。
要事前応募 | 料金 利用料*+100 円 / 人
対象 どなたでも (小学校 4 年生以下保護者同伴)
定員 10 組 | 会場 ふなばし三番瀬海浜公園

11(土)

13:00-15:00



ちびっこ集まれ!かんたんアート
靴下フィッシュを作ろう

靴下を飾り付けて、お魚そっくりなシューキーパー (靴の湿気取り) を作ろう。父の日のプレゼントにぴったり! (所要時間約20分) ※混雑状況により入場制限あり
当日受付 | 料金 500 円 / セット
対象 未就学児とその保護者
定員 なくなり次第終了 | 会場 1 階エントランス

12(日)

9:00-12:00



三番瀬探検隊
鳥くんと野鳥を探そう

プロバードウォッチャー「鳥くん」がガイドをつとめる野鳥観察会です。フィールドスコープの映像をタブレットで共有! 新しい形の観察会です。
要事前応募 | 料金 300 円 / 人 中学生以下無料
対象 どなたでも (中学生以下保護者同伴)
定員 10 組 | 会場 三番瀬干潟

19(日)

① 10:30-12:00

② 14:30-16:00



ふなばしを食べつくそう
枝豆ティラミス

船橋産の枝豆を使って、きみどり色のかわいいティラミスを作ろう!
要事前応募 | 料金 利用料*+400 円 / 一人前
対象 どなたでも (小学校 4 年生以下保護者同伴)
定員 各回 4 組 | 会場 キッチンスタジオ

6/15(水)



千葉県「県民の日」は、千葉県在住・在学の小学生・中学生・高校生の有料スペース利用料が**無料**になります。

25(土)

10:00-12:00



三番瀬探検隊
干潟の生きものを探そう

干潟にくらす生きものたちを探しに行こう。スコップ片手に帽子をかぶって、さあ出発だ!
要事前応募 | 料金 利用料*のみ
対象 どなたでも (小学校 4 年生以下保護者同伴)
定員 10 組 | 会場 三番瀬干潟

6/18(土)

10:00-16:00

第25回ふなばし環境フェア

入場無料 (一部実費徴収あり)
会場 ふなばし三番瀬海浜公園・環境学習館

環境フェア来場者限定ワークショップ (当館Webフォームより申し込みください)

干潟で生きもの探し

① 11:00- ② 14:00- (所要時間約60分)



**要事前応募
料金 無料**
対象 環境フェア来場者
定員 各回 10 組

二枚貝アイスもなか

① 10:00-② 10:30-③ 13:00-
④ 13:30-⑤ 15:00-⑥ 15:30- (所要時間約30分)



**要事前応募
料金 500 円 / セット**
対象 環境フェア来場者
定員 各回 4 組

環境フェア当日にもらえる参加証を
ふなばし三番瀬環境学習館1階受付で見せると、
当日のみ利用できる**無料チケット**がもらえるよ!



環境フェアの詳細は船橋市環境フェア実行委員会事務局(047-436-2450)にお問合せ下さい。

26(日)

13:00-15:00



生きもののおくみを知ろう・オンライン
魚

魚は何を食べでどこでくらしているんだろう? ヒレはどうやって使うの? 魚のおくみを調べてその生活をのぞいちゃおう。
要事前応募 | 料金 無料 材料は各自で用意
対象 小学生以上 (小学校 4 年生以下保護者同席)
定員 11 組 | 会場 オンライン

リアルタイム・オンラインAWS

スタッフとやり取りをしながら進めるテレビ会議型ワークショップです。

6/18(土)

10:00-15:00

ふなばし三番瀬マルシェ

船橋の特産を扱う名店や新鮮な船橋野菜・グルメが大集合! ふなばしのいいとこ、あじわいつくそう!!



[応募締切] 開催日の1週間前17:00 (開催日の1週間前が休館の場合その翌営業日)

[お申し込み先] 公式ホームページ内 Web フォーム (24 時間受付)

お電話の場合 047-435-7711 (9:00~17:00)



●応募多数の場合は抽選 (結果は当選に関わらず連絡) ●締め切り日を超えても空きがある場合は延長 ●キャンセルの場合は必ず事前にご連絡ください。無断でのキャンセルが続きますと次回からのご参加をお断りさせていただきます。

※【有料スペース利用料】一般 400 円 / 高校生 200 円 / 小学生・中学生 100 円 / 船橋市内在住・在学の小・中学生、未就学児 無料 (身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、手帳またはマイロ ID のご提示によりご本人とその介護の方 1 名の利用料と駐車料金が無料になります) ◆団体割引もご用意。詳細は当館ホームページをご覧ください。

ESD ステージーズ
SDGs 世界を変えるための 17 の目標

SDGs とは、国連が掲げる持続可能なよりよい世界を目指す国際目標です。環境学習館のワークショップに参加して、自分のできる取り組みから、目標の達成を目指してみませんか?



さばかん つうしん

さんばんぜ かんきょうがくしゅうかん



ふなばし三番瀬環境学習館、ふなばし三番瀬海浜公園から、毎月情報やメッセージをたくさん掲載している「さばかん通信」。ぜひご利用ください。

今月のテーマ アサガオとハマヒルガオを比べてみよう!

5月から6月にかけて、三番瀬では「浜」に「昼」間に咲く朝「顔」と同じ仲間、「ハマヒルガオ」の花が見ごろを迎えます。アサガオもハマヒルガオも、ラッパのような形をした花びらがそっくり! ではどんな違いがあるのか、比べてみましょう。

何がどう違う?

まずは、全体の姿を観察してみます。アサガオといえば支柱に茎を巻き付けながら登っていく姿が印象的ですが、ハマヒルガオは地面を這うように伸びていきます。

次に、葉を見てみましょう。アサガオは3つに分かれた先のとがった形をしています。ハマヒルガオはつぶれたハート型です。触ってみると、アサガオの葉に比べて、ハマヒルガオの葉は分厚く、つやつやとしています。

最後に、生えている場所を比べてみましょう。観賞用のアサガオの中には日本で野生化しているものも

あります。こうした野生化したアサガオは、道端や空き地などの日当たりのよいところに生えています。一方のハマヒルガオは、主に海辺の砂地に生えています。おそらくアサガオを海辺の砂地で育てるのは難しいでしょう。実はハマヒルガオには、海辺で生き抜く秘密があるのです。



姿・葉っぱは違う!



海辺で生きるヒミツ!

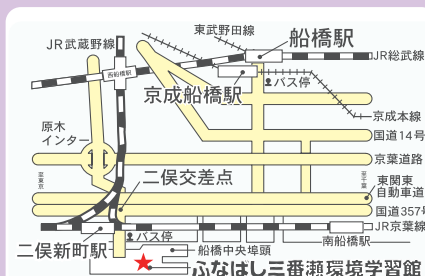
ハマヒルガオが生えている海辺は、風が強い日には潮風がかかり、土は砂でできているため降った雨はすぐに乾いてしまいます。そんな厳しい環境を生き抜く秘密が、全体の姿や葉の形です。地面を這うように生えていれば、強い風が吹いても茎が折れることはありません。また、分厚い葉は水をたくわえ、表面のつやつやは葉が乾燥してしまうのを防いでいます。アサガオとの違いには、海辺で生きる秘密が詰まっているのです!

他にも、芽が出る時期や花が咲く時期、根っこの形、毛の有無など、アサガオとの違いがたくさんあるハマヒルガオ。ぜひ、梅雨の晴れ間に見に来てくださいね。(鷹野)

記事を書いた人 アテンダント 鷹野



植物に関するワークショップを担当しています。この記事を書くために調べものをしていたら、白い花のハマヒルガオがあることを初めて知りました。三番瀬では見たことがないので、今年はよく探してみようと思います!



ふなばし三番瀬環境学習館

[開館時間] 9:00~17:00 [休館日] 原則月曜日(祝日・休日と重なった場合は次の平日)、6/13・27は開館 [アクセス] 電車・バス: JR船橋駅・京成船橋駅、JR二俣新町駅から京成バスシステム「船橋海浜公園」行終点下車/車: 国道357号二俣交差点を「船橋中央ふ頭」方面へ(駐車料金 普通車:500円) [お問い合わせ] 〒273-0016 千葉県船橋市潮見町40 E-mail: pr@sambanze.jp TEL: 047-435-7711 FAX: 047-435-7712 HP: https://www.sambanze.jp/

野鳥インフォメーション

ミヤコドリの数が一番多くなるのは冬ですが、渡っていかずに夏でも20~30羽ほど残っています。公園園前の干潟にいつもいるわけではありませんが、夏でも出会うことができます。(大谷)

